

●手賀沼水面鳥類センサス結果

調査日:2016年3月16日、4月15日、5月19日(9:00~12:00)

科名	和名	3月	4月	5月
カモ科	オカヨシガモ	23	0	0
	ヒドリガモ	100	14	0
	マガモ	48	0	0
	カルガモ	90	54	36
	オナガガモ	7	0	0
	コガモ	174	44	0
	ホシハジロ	4	2	0
	スズガモ	0	0	1
カイツブリ科	カイツブリ	19	18	15
	カンムリカイツブリ	30	8	3
ウ科	カワウ	105	92	77
サギ科	ゴイサギ	0	0	1
	アオサギ	7	11	7
	ダイサギ	6	1	0
	チュウサギ	1	0	0
	コサギ	7	5	0
クイナ科	バン	3	2	0
	オオバン	165	48	20
シギ科	イソシギ	1	0	0
カモメ科	ユリカモメ	29	33	0
	カモメ	0	1	0
	セグロカモメ	19	36	0
タカ科	ミサゴ	1	0	0
	トビ	0	1	2
カワセミ科	カワセミ	4	2	0
カラス科	ハシボソガラス	5	1	2
	ハシブトガラス	0	0	3
ツバメ科	ツバメ	0	11	1
セキレイ科	ハクセキレイ	1	0	0
家禽や外来種	コブハクチョウ	44	28	35
	アヒル	3	5	3
	バリケン	1	0	0
合計*	29種	897	417	206

*不明種、家禽や外来種を除く



ヒドリガモ(4月)



チュウサギ(4月)



コブハクチョウの親子(5月)



スズガモ(5月)

今年も鳥博オリジナルポロシャツを作りました!

市の鳥オオバンが袖に刺繍されたタイプとフクロウのイラストが胸に刺繍されたタイプの2種類があります。



フクロウのポロシャツ

2階ミュージアム
ショップで販売中!

各2300円(税込)
各5色
(白、薄緑、青、黒、ピンク)

利用案内

- 開館時間 午前9時30分~午後4時30分
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)
館内整理日、年末年始(12/29~1/4)

	区分	個人	団体
入館料 (当日有効)	一般	300円	240円
	高校生・大学生	200円	160円
3館共通入館料 (1か月有効)*	一般	600円	
	高校生・大学生	400円	

・入館料免除の方①70歳以上の方 ②障害者手帳をお持ちの方(付き添い1名含む)

・中学生以下の方は入館無料

*白樺文学館、杉村楚人冠記念館との共通券

●お問い合わせ:我孫子市鳥の博物館

〒270-1145 千葉県我孫子市高野山 234-3

☎:04-7185-2212 FAX:04-7185-0639

ホームページ: <http://www.city.abiko.chiba.jp/bird-mus/index.html>

交通案内

JR 我孫子駅南口バス停より市役所経由

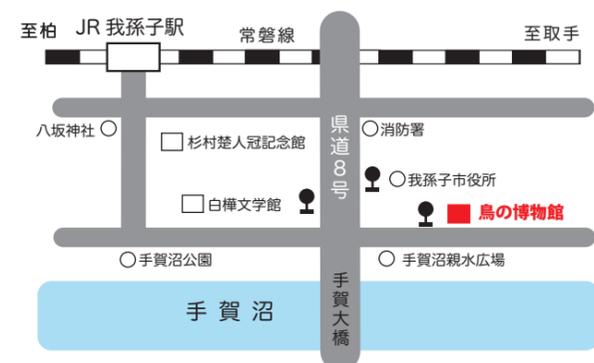
バスで「市役所」下車、徒歩5分

*毎週土日祝日は博物館行きのバスが運行しています

我孫子駅南口バス停より、天王台行きバスで「鳥の博物館」下車

天王台駅南口バス停より、我孫子駅行きバスで「鳥の博物館」下車

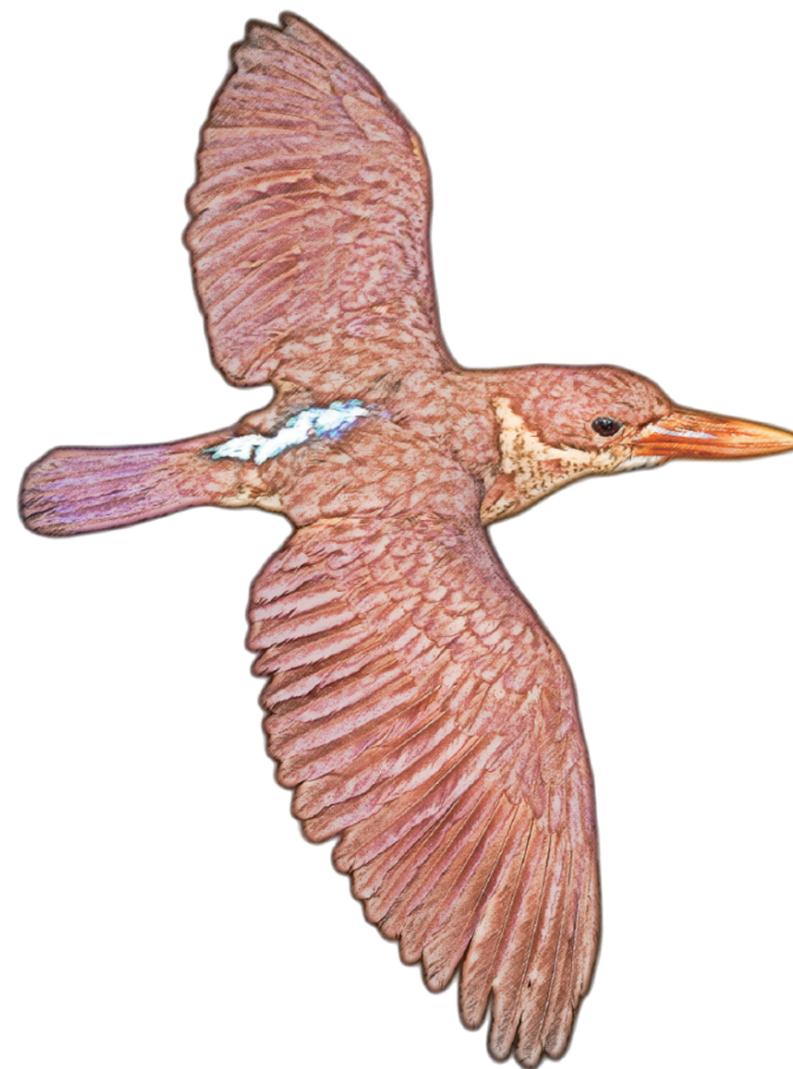
自動車利用の方は地図をご覧ください(駐車場無料/大型バス駐車可)



あびこ鳥だより

ABIKO BIRD MUSEUM LETTER Vol.43

Summer
2016
【夏号】



【特集】

手賀沼周辺のオオヨシキリの繁殖生態

【最新情報】

夏休みは鳥博に行ってみよう! ~夏の遊びと研究大集合2016のご案内~

新企画展「我孫子の鳥図鑑」がスタートします!

表紙の鳥 アカショウビン

手賀沼周辺のオオヨシキリの繁殖生態

オオヨシキリ(写真1)は5月ごろ手賀沼に渡来し、沼周辺のヨシ原で繁殖する夏鳥です。8月ごろまで「ギョギョシ、ギョギョシ」とさえずる姿がよく見られます。しかし、手賀沼のオオヨシキリは1980年代にから年々減少しており、2016年はさえずっている雄の数は43羽でした(図)。手賀沼周辺での減少の原因を探るには、基礎的な生態の把握が不可欠です。そこで、私は2013年から2015年までの3年間、繁殖期の初期(4月下旬～6月上旬)にオオヨシキリを捕獲して標識調査を行い、手賀沼周辺での繁殖生態について調査したのでご紹介します。捕獲調査は千葉県柏市手賀の手賀川沿いのヨシ原で、午前中にかすみ網数枚を張って行いました。調査にあたっては、適切な許可を受けて行いました。



写真1.捕獲したオオヨシキリ

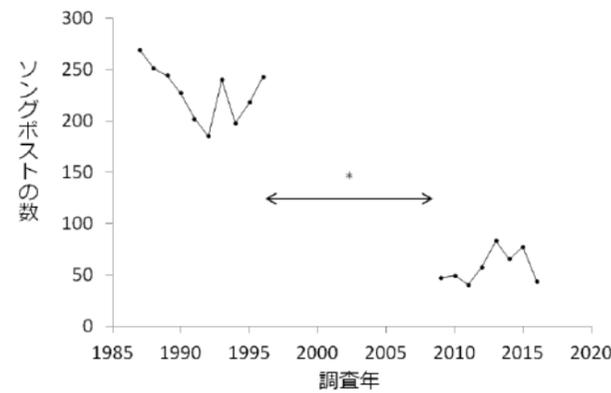


図.オオヨシキリのさえずりの個体数変化

♂が手賀川に渡来するのは例年4月下旬で、渡来直後からヨシのてっぺんでさえずります。オオヨシキリの♀は、♂のようにさえずらないので、いつ渡来するのか調べるのは観察だけでは困難です。捕獲調査では、4月下旬から調査を行っても♀は捕獲できず、初めて捕獲できたのは5月22日でした。このことから、手賀沼周辺に♀が渡来するのは、♂よりも2～3週間遅い5月20日前後ではないかと推定されます。

オオヨシキリは主に♀が子育てを担当し、♂はほとんど関与しないとされています。♀は抱卵期になるとお腹の羽毛が抜け、「抱卵斑」という皮膚の構造が発達します(写真2)。この抱卵斑がいつごろ発達するかを見ることで、いつごろ卵を温め始めるか推測することができます。5月の渡来直後の25日ごろまでは、全ての雌で抱卵斑があまり発達していませんでしたが、6月に入ると多くの個体で抱卵斑の発達が見られました(表)。手賀沼周辺で♀が最初の抱卵に入るのは、5月下旬から6月上旬のようです。

表. 抱卵斑の発達している♀の個体数の季節変化

	5月20-25日	5月26-31日	6月1-5日
抱卵斑未発達	5	4	1
抱卵斑発達	0	5	5
発達している	0.0%	55.6%	83.3%
♀の割合			



写真2 オオヨシキリの抱卵斑

実際の繁殖の様子がつかみにくいオオヨシキリですが、この調査によって手賀沼周辺での1回目の繁殖時期について大まかに知ることができました。この時期にヨシを刈ったり、ヨシ原に大勢で立ち入ったりすると、繁殖に悪い影響があるでしょう。標識調査は地道な活動ですが、少しずつデータを積み重ねることで、地域の鳥類の保全に役立つ情報を得ることができるのです。

夏休みは鳥の博物館に行ってみよう！ ～夏の遊びと研究大集合 2016のご案内～



ゴーストミミズク

8月6日(土)	ゴーストミミズク
8月7日(日)	ブーバーカモ笛
8月11日(木祝)	メダカでアクアリウム
8月13日(土)	ばしゃばしゃペンギン
8月14日(日)	実物大! 羽図鑑をつくろう
8月20日(土)	ブーバーカモ笛
8月21日(日)	土壌生物クマムシを観察しよう
8月27日(土)	ばしゃばしゃペンギン
8月28日(日)	くるくる鳥ひこうき

時間：13：30から15：00 (13：25開場)

定員：30名 (先着順・予約不要)

博物館では、8月の土日祝日に「夏の遊びと研究大集合2016」を開催します。毎回内容が変わるイベントで、夏休みの自由研究のヒントになるような工作、観察、実験が盛りだくさんです。

中でも「ゴーストミミズク」は大人気の工作で、魔女に扮したボランティアスタッフが、おばけのミミズクを呼び出す不思議な工作です。他にも土壌生物の研究者によるクマムシの観察や飛行機の専門家による鳥型の模型飛行機作りなど様々なイベントを企画しています。子どもだけでなく、大人も参加いただけます(参加無料ですが、入館料が必要です)。

また、夏休み期間中は自由研究の参考になるように、昨年度の小・中学生の鳥に関する研究作品を館内に展示しています(7/21～8/31)。今年の自由研究は鳥をテーマにしたい方はご来館ください。

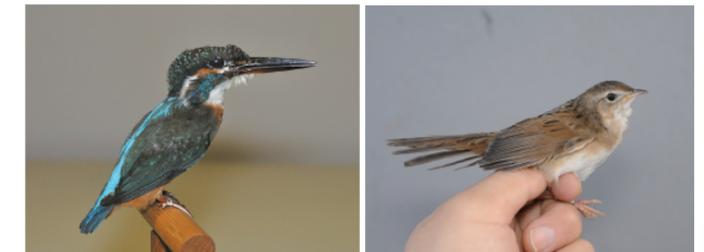


土壌生物クマムシを観察しよう

実物大! 羽図鑑をつくろう

新企画展「我孫子の鳥図鑑 ー市内で見られる全種の標本ー」がスタートします!

7月9日から第76回企画展「我孫子の鳥図鑑」が始まります。鳥の博物館や我孫子市では、これまでに我孫子市内と手賀沼の鳥類の調査や情報収集を行ってきました。その結果、我孫子市と手賀沼ではこれまでに約270種の鳥類が記録されていることが分かりました。これら全ての種について、標本と生態写真を水辺・林・農地の環境と季節ごとに展示します。この地域で記録のある絶滅危惧種や記録の少ない種についても展示を行い、我孫子市や手賀沼の生息地としての重要性について紹介します。



カワセミ

オオセッカ

企画展開催期間：7月9日(土)～11月6日(日)

イベント情報

●自然観察会

○てがたん～自然観察会～

時間：10：00～12：00

集合場所：博物館入口 (予約不要)

7月9日(土) 「歩道で生きるガッツな植物」

8月13日(土) 「魚を釣って観察しよう」

9月10日(土) 「帰る鳥・来る鳥」

○あびこ自然観察隊「手賀沼を観察しよう！」

日時：8月3日(水) 9：00～15：30

場所：水の館

定員：16人 (小学3年生以下は要保護者同伴)

申し込み：7月1日より電話で受付開始

(鳥の博物館 電話：04-7185-2212)

●講演・座談会

○テーマトーク

時間：13：30～14：00

7月9日(土) 「鳥にまつわる法律のハナシ」

8月13日(土) テーマ未定

*9月のテーマトークはありません

場所：博物館多目的ホール

定員：先着50人 (参加無料)

講師：山階鳥類研究所員

2016年7月～9月

*自然観察会は高校生以上の方は保険料100円がかかります
*館内で行うイベントは参加無料でも入館料が必要です